

働くということ…これからの社会、あなたはどう生きる

—「人生は青天井、一生青天井」「一生勉強、一生青春」—



栃木県宇都宮市立陽南中学校第1学年

2023年2月7日(火)

13:45～15:35

授業40分×2回

質疑応答10分

開倫塾

塾長 林 明夫

(公益社団法人 栃木県経済同友会 会員)

Q 1 : 自己紹介の代わりに、好きなことばがありましたら紹介してください

A : あります。たくさんあります

(1) 「人生は青天井、一生青天井」

(2) 「一生勉強、一生青春」 (相田みつを)

(3) 「教育ある人とは、一生学び続ける人」 (ドラッカー)

(4) 「スポーツの3つの宝」 (小泉信三)

① 「練習は不可能を可能にする」

② 「フェアプレイ」…いやしいプレイはしない

③ 「よき友」

(5) 「会った人は皆友達」

(6) 「ブルドッグ魂」…食いついたら離すな (岡田忠治)

(7) 「練習で泣いて、試合で笑え」 (椎名弘)

(8) 「一所懸命」…一つの所で命を懸けるくらい熱心にものごとに取り組む

(足利高校・マラソン大会)



＜ここでちょっと「コーヒースタイル」です(第1回目)＞

あなたには好きなことばがありますか。あったら1つ書いてみてください。2つ以上でも OK です

Q 2 : 仕事とは何ですか

A : すべての「仕事」には「お客様」がいます

(1) 「仕事」とは製品やサービスを提供し、「お客様」の問題を解決し、お客様のお役に立つことです

(2) 同じような「お客様」が社会にはたくさんいます

(3) ですから、仕事とは「社会の問題を解決し、社会のお役に立つこと」ともいえます

＜まとめ＞

「仕事」とは、「お客様や社会の問題を解決し、お客様や社会のお役に立つこと」と考えます

○仕事の楽しさとは、「お客様や社会のお役に立つこと」です



＜ここでちょっと「コーヒースタイル」です(第3回目)＞

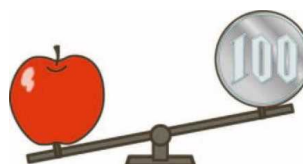
あなたには興味のある仕事、将来やりたい仕事がありますか。あったら1つ書いてみてください。2つ以上でも OK です

Q 3 : 仕事の厳しさとは何ですか

A : (1)世の中の動きが早く、お客様の問題がどんどん変化し続けていくので、その変化に合わせて仕事の仕方、製品やサービスの内容や提供の仕方を変えていかなければならないことです

(2)地域や日本、世界で様々な出来事が次から次へと発生することです

- ①デフレ
- ②超少子高齢化
- ③感染症
- ④ロシアによるウクライナ侵攻
- ⑤エネルギー不足
- ⑥円安
- ⑦気候変動



(3)競争の激化…競争相手が国の内外からどんどん出現します

Q 4 : 中学校や高校の勉強は将来役に立つのですか。仕事や社会的活動、よく生きるために役に立つのですか。一生役に立つのですか

A : (1)中学校や高校のすべての教科の勉強は役に立ちます

- ・教科外のすべての教育活動も役に立ちます
- ・役に立たないものは1つ也没有

(2)大学や大学院、仕事や社会的活動ですべて役に立ちます。よく生きるためにすべて役に立ちます。死ぬまで一生役に立ちます

(3)ですから、学校でのすべての教科はしっかり勉強し、すべて身に着けてください。教科外のすべての活動にも積極的に取り組んでくださいね。



○大切なことは、中学校や高校の教科書・辞書・年表・地図帳・教材・授業ノートは決して処分しないで、必ずきちんと保存しておくことです

- ・そして、折に触れて読み直すことです
- ・一生かけて、何回も「学び直す」ことです。死ぬまで「学び直す」ことです

Q 5 : 中学校・高校時代に身に付けておいたほうがよいことは何ですか

A : (1)「効果の上がる学習方法」…勉強は一生続くからです

①予習の仕方

②復習の仕方

③定着の仕方…「音読練習(暗唱)」「書き取り練習(暗記)」「計算・問題練習」

④テストの受け方…「スミからスミまで覚える」「過去問」

⑤ノートの取り方…「ノート整理」「ノートの活用法」

(2)「辞書」…よくわからない語句に出会ったら気持ちが悪く考え、

「辞書」や各教科の「用語集」で調べる―「意味調べノート」を！―

「ことばは力」「語彙数は力」

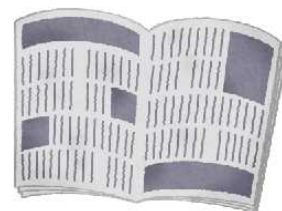
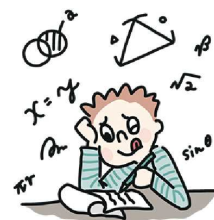
(3)新聞を毎日 30 分以上読んで、「自分で考える力」「批判的思考(クリティカル・シンキング critical thinking)能力」を身に着ける

―「スクラップブック」を！―

○気になる記事は切り抜いたり、コピーをし、ノートに貼り付け、徹底的に意味を調べよう !!

(4)中学生・高校生は、読書を毎日 1 時間以上行い、「筆者との時空を超えた対話」をして、「思慮深さ」「省察力」「自省心」を身に着けよう

―「書き抜き読書ノート」を！―



＜ここでちょっと「コーヒーブレイク」です(第4回目)＞

勉強の仕方について困っていることがありますか。あったら1つ書いてみてください。2つ以上でもOKです

Q 6 : このほかに、中学校・高校時代に身につけておいたほうがよいことは何ですか

A : (1)「学校図書館」「公共図書館」に慣れ親しみ、「学習習慣」とすることです

* 大学での授業や研究の大前提は、「大学図書館」の活用だからです

(2)「5 S (ゴエス)」…ローマ字で書くと、Sで始まる5つのこと

- ①「整理」(seiri) …^{せいり}…いらないものを処分する
- ②「清掃」(seisou) …^{せいそう}…きれいに掃除をする
- ③「整頓」(seiton) …^{せいとん}…ものは同じ場所に置く
- ④「清潔」(seiketsu) …^{せいけつ}…①～③を^{たも}保つ
- ⑤「躰」(shitsuke) …^{しつけ}…自分から進んで行う

(3)別の意味の「躰」も大切

- ①「美しい立居振舞い」…^{たちいふるま}「服装」も大事
- ②「美しい言葉遣い」…^{ことばづか}「敬語表現を含む言葉遣い」^{けいごひょうげん ふく}
- ③「元気なあいさつ」…「あいさつは自分からするもの」



Q 7 : 最後に一言どうぞ

A : (1)「価値・意味・秩序」

①ものごとを行うときには、まずは、そのことの「価値(大切さ)」とは何かをよく考え、認識する

②次に、そのことの自分にとっての「意味」を自分の力で考え、「意味付け」を行う

③最後に、ではどうしようと、行すべきこと、行わないことを「自己決定」。自分でルールをつくり、「秩序」だった行動をする

(2)学校のよさ、宇都宮市のよさ、栃木県のよさ、日本のよさ、アジアのよさ、近くにいる1人1人のよさとは何かを考える(「よさ」の発見)

(3)そのうえで、自分の「よさ」を探し出す。よいところはどんどん伸ばす

○「やりたいこと」「できること」「やるべきこと」とは何かを考え、将来に備えよう

＜ここでちょっと「コーヒーマイク」です(第5回目)＞

講師に質問や意見、コメントがあったら1つ書いてみてください。2つ以上でも OK です

あとは、自由討議といたしましょう

ご参加ありがとうございました

感謝

＜林明夫プロフィール＞

- ・ 栃木県足利市生まれ
- ・ 足利市立山辺小学校、同山辺中学校、栃木県立足利高校、
慶應義塾大学法学部法律学科を各々卒業
- ・ 大学卒業後、29 歳まで慶應義塾大学法学部司法研究室研究生、
29 歳の時、開倫塾を創業、塾長に就任、現在に至る
- ・ 1998 年世界銀行研究所、1999 年ハーバード大学行政大学院国際開発研究所で公共部門の
民営化集中コース修了
- ・ 2004 ～ 2010 年マニー株式会社 社外取締役
(本社：宇都宮市、現地法人：ハノイ、ヤンゴン、ビエンチャン)
- ・ 2004 ～ 2012 年栃木県社会教育委員

＜現在の活動＞

- ①開倫塾日本語学校理事長、開倫ユネスコ協会会長、日本ユネスコ協会連盟評議員
通信制慶風高等学校サポート校開倫塾高等学院学院長
- ②有朋学園 有朋高等学院理事長(福島市)
- ③宇都宮大学大学院工学研究科客員教授、作新学院大学客員教授
- ④社会福祉法人両崖福祉会 特別養護老人ホーム清明苑監事(足利市)
- ⑤足利商工会議所議員、日本商工会議所女性・シニア・外国人材活躍推進専門委員会委員
- ⑥公益社団法人栃木県経済同友会理事
- ⑦公益社団法人経済同友会幹事(東京)
- ⑧栃木県生産性本部副会長、サービス産業活性化・生産性向上委員会委員長
- ⑨公益財団法人文字・活字文化推進機構評議員
- ⑩ CRT ラジオ栃木放送「開倫塾の時間『林明夫の歩きながら考える』」毎週土曜日午前 9:15
～ 9:25 番組担当、今年 3 月で 37 年目

[illegible]